

# 持ち株会社「リンク&エー」設立

## ブランド力でシェア拡大目指す

### インタビュー

ウッドリンク（富山県射水市、原野剛行社長）と関連会社のアルスホーム（富山市、山海満也社長）は4月1日に持ち株会社「リンク&エー」を設立した。2019年度にグループ売上高100億円を目指す。本社はウッドリンク本社に置き、社長はウッドリンクの原野社長が兼任する。原野社長にグループの事業計画を聞いた。



リンク&エー社長

**原野 剛行 氏**

今回、ウッドリンクグループとしてのブランドイとアルスホームを傘下と置き、両社の全株式を保有しリンク&エーが親会社となる。グループ会社としての連携を強化するとともに新規事業への参入やM&A（企業の合併・買収）も視野に経営の意思決定を迅速化することで市場の環境の変化に対応していく。

人材の採用・育成も強化を図る。採用活動はこれまで2社が個別に行ってきたが、19年春からはグループとしての一括採用に切り替える。

グループの目標に向けて毎年継続的に各社10人ほどの人材を確保していきたい。グループ元実大振動実験の結果

現在2社合わせて28人だが、19年までに337人まで増やす。ウッドリンクは現在、JAS認定工場として国産材の製材事業を展開している。昨年は製材・プレカット工場SGEC森林認証を取得したことで、5月からのクリーンウッド法への対応も整えている。プレカット事業では独自商品である長期持続型構造「プレウオール工法」の製造・販売を手掛ける。16年

は積雪を考慮した3次元実大振動実験の結果

をエンドユーザーに公開し、工務店支援につなげてきた。今後の事業計画として国産材利用とプレウオールを組み合わせた付加価値の高い家造りの提案を進め、北陸地方でのシェア拡大とプレウオール、国産材製

品の外販を図る。まずは北陸地方のシェア拡大に力を入れて、中部地方、関東、関西と全国的に展開を広げたい。

アルスホームは富山・石川を商圏に高耐震・高断熱の木造注文住宅を設計・施工している。今後は北信越地方

への新規出店を見据え

たエリア拡大を目指す。